



2016年4月吉日

お客様各位

株式会社 UL Japan

拝啓 春風の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび当社主催「**UL サイバーセキュリティ・セミナー**」（無料）を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。本セミナーでは、弊社米国にて開発されました UL CAP（UL サイバーセキュリティ認証プログラム）の特徴と関連規格についてご紹介いたします。詳細は下記のプログラムをご覧ください。ご多忙中とは存じますが、お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

敬具

－ 記 －

日 時： 2016年4月19日（火）10時～11時30分（9時30分 受付開始）  
会 場： ステーションコンファレンス東京 6階 605 A+B+C  
住 所： 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー（JR 東京駅日本橋口直結）  
地 図： <https://www.tstc.jp/tokyo/access.html>  
プログラム：

時間	タイトル		登壇者
10:00-10:05	ごあいさつ		株式会社 UL Japan 代表取締役社長 山上 英彦
10:05-10:10	講師紹介		
10:10-10:50	サイバーセキュリティと UL CAP 概要	米国を中心とした CyberSecurity の現状 と、対策として開発 された UL CAP の概 要についてご説明い たします	Rachna Stegall, Director Connected Technologies Commercial & Industrial Business Unit, UL LLC
10:50-11:30	UL 2900 シリーズ 概要	UL CAP のスキーム において重要な規格 UL2900 について説明 いたします	Ken Modeste, Primary Designated Engineer Commercial & Industrial Business Unit, UL LLC

#### お申し込みについて

- 4月1日より申し込みを開始させていただきます。
- こちら ([http://japan.ul.com/resources/cs\\_seminar/](http://japan.ul.com/resources/cs_seminar/)) からお申し込みください。

# Cyber Security 規格 UL 2900 シリーズ

- 評価時点における既知の脆弱性に対する評価
- 攻撃に対する脆弱性に対するベースライン評価（共通脆弱性評価システム等）
- 評価時点における既知のマルウェアに対する評価

